



AI・HALL ハイスクールプロデュースvol.7

スキャンダル!

作・演出/後藤はっち(はらみつパイ)

ハイスクールプロデュースとは、
関西で活躍する演劇人と現役高校生たちが
一緒に芝居を創りあげる企画です。
今回は、注目の若手作家・演出家/後藤はっちの
新作書下ろし作品を上演します。

2005年5月7日(土)18:00 8日(日)14:00

料金＝一般(前売・当日)/1000円 高校生以下/無料(要電話予約)

※開場は開演の30分前。1時間前より整理券を発行。

チケット取り扱い＝アイホール TEL/072-782-2000

CAST

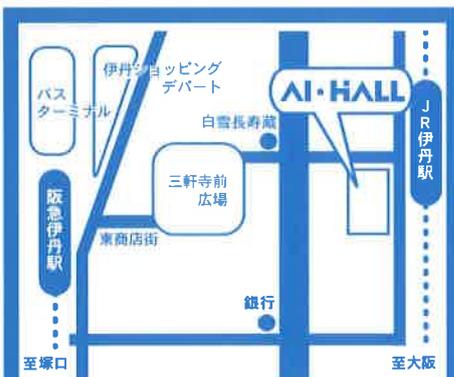
井上心 岡田龍也 奥野友理奈 梶本千賀子 栗林峰弘 下川舞 土谷はる香 藤村千恵 山崎えりか

STAFF

美術・舞台監督＝岡一代(TANC! 池田意匠事務所) 音響・照明＝(株)エスエフシー 演出助手＝河野幸世/山口晶子

振付＝水野いくよ 宣伝美術＝谷口アキロウ 制作＝太田裕也(AI・HALL)

後援＝伊丹市教育委員会 主催＝伊丹市・(財)伊丹市文化振興財団



会場・企画製作/アイホール

JR伊丹駅前 〒664-0846伊丹市伊丹2-4-1

お問合せ＝アイホール

TEL:072-782-2000 FAX:072-782-8880

E-MAIL: aihall@juno.ocn.ne.jp

URL: http://www6.ocn.ne.jp/~aihall/

<公演記録>

- ITAMI高校演劇部合同公演(1997年) CLASS 10F『デトラの夜』 作/深津篤史(桃園会) 演出/CLASS.10F.+深津篤史
- AI・HALLハイスクールプロデュースvol.1(1999年) 『空と私のあいだ』 作・演出/土田英生(MONO)
- vol.2(2000年) 『tomorrow～アシタは明日の風が吹く～』 作・演出/大塚雅史(ランニングシアターダッシュ)
- vol.3(2001年) 『アラタナル夏の思い出』(劇団青い鳥上演台本)『つかみだ夏の思い出』より
原作/市堂令 構成・演出/岩崎正裕(劇団の大陽族)
- vol.4(2002年) 『リーダー』 作/森澤匡晴(スクエア) 演出/上田一軒(スクエア)
- vol.5(2003年) 『暮唄と日曜アンパイヤル』 作・演出/角ひろみ(芝居屋坂道ストア)
- vol.6(2004年) 『ルート -迷路における浮島の存在』 作・演出/横山拓也(売込隊ビーム)

一緒にお芝居をするなら、「イエーイ!」と言ったら「イエーイ!」って返してくれる人じゃなきゃイヤだ。演劇はライブやパーティじゃないけど、私にとって演劇はパワーであり楽しいことだから、「イエーイ!」と言ったら「オー!」でも「キャー!」でもなんでもいいからリアクションしてほしい。

昨年高校演劇コンクールの審査員をした時、「はっちです! イェーイ!」ってあいさつしたら高校生にきょんとされた。きょんとしてんじゃねーよ! にぶーい! 70ウン歳のY先生でも「イエーイ!」ってこぶしあげてたのに。審査の合間、その高校演劇界の重鎮・Y先生から戦争に行った話を聞いた。「教職に就いてすぐに赤紙が来たわけですが」先生はお茶を飲み、おかきを食べ、小さい体でパワフルに語った。もう一人の審査員、俳優のSさんは男前で、エレガントに煙草を吸っていた。Y先生の戦争話を聞きながら「Sさん食事にでも誘ってくれないかな」なんてラブアクシデントを考えていたのだけど、Sさんは「ハムレットの稽古があるから」ってクールに帰っちゃった。あーあ。…クライマックス、Y先生は戦火を逃れ海を渡り、「命からがら本土に辿り着いたわけですが」 イェーイ!

愛と平和は今ではすぐそこにある。だけど黙ってちゃいけない。アクション! こぶしをあげてつかむのよ!

作・演出/後藤はっち(はちみつパイ)



後藤はっち

1974年神戸生まれ。高校時代は演劇部所属。大阪芸術大学放送学科卒業。伝説の劇団「かっぱのドリームブラザーズ」で役者修行。劇作はアイホールの戯曲塾・伊丹想流私塾で学ぶ(4期生)。現在、小劇場のチャーリーズエンジェルといわれる女3人の劇団「はちみつパイ」で作・演出・出演。2004年度高校演劇コンクール阪神大会の講評員を務める。